

愛玩動物看護師法附帯決議に係る実態調査について

背景・目的

- 愛玩動物看護師制度の運用に際しては、愛玩動物看護師制度開始による現行勤務態勢への支障の排除や、愛玩動物看護師の資質の向上等が求められていることを踏まえ、愛玩動物看護師の就業の現場となる動物病院等における制度への理解の深化及びそれによる国家資格の取得促進が課題としてあげられている
- 動物病院等における制度への対応状況等に関して実態調査を行い、愛玩動物看護師制度の円滑な運用及び将来的な改善に関する検討に資する情報を収集するため、以下3点の調査【①アンケート調査②現場ヒアリング調査③有識者ヒアリング】を実施した

調査概要

①

アンケート調査

- 愛玩動物看護師の最も主要な就業の現場となる動物病院の雇用・勤務状況や愛玩動物看護師制度の理解度・対応状況を把握する設問を獣医師最大40問、動物看護師最大55問で設計
- 2022年11月7日(月)～2022年12月5日(月)にてWEBアンケートを実施
- 全国の獣医師398人、動物看護師2,270人、その他の職種362人、合計3,030人が回答

②

現場ヒアリング調査

- 将来的に愛玩動物看護師の就業の現場となりうる業界について、愛玩動物看護師の雇用ニーズ、雇用・業務上の課題等の把握を目的として、地方公共団体枠として動物愛護センター2か所、動物取扱業者枠としてペットショップ2か所の責任者に対してヒアリングを実施

③

有識者ヒアリング

- ①アンケート調査及び②現場ヒアリング調査の結果を踏まえ、有識者合計5名に今後の愛玩動物看護師制度推進に向けた助言を得ることを目的としてヒアリングを実施

※現在結果をとりまとめているところであり、その後評価・分析の予定。